



全農長野県本部情報／グリーン レーダー Vol.456

Contents

A-Policy **重点事業方針**

『JAまごころ宅配』で 食事づくりをより便利に

A-Reports

・乳牛の品評会「第43回長野県B&Wショウ」開催される	2	・平成28年度 定年退職者紹介	9
・3月にきのこの消費宣伝イベントを集中実施！	3	・平成29年度 新採用職員紹介	9
・平成28年度 会員会議を開催	4		
・JA全農長野「事業企画会議」開催される！！	5	・JA全農長野の事業現況	10
・4月 長野県中央家畜市場の子牛相場は堅調に推移	5	・5月の動き	10
・大相模松本場所で「すいとん入り信州きのこ汁」を力士に振る舞い	6	・5月のラジオ番組表	10
・東京できのこ料理教室を開催	6	・編集後記	10
・「SBCこどもフェスタ2017」で食育教室を開催	7		
・御嶽海関と広告出演契約を締結	7		

生活課

『JAまごころ宅配』で食事づくりをより便利に

JAまごころ宅配 県域拠点
広域宅配センター

『JAまごころ宅配』は、現在県下15JAで運営されており、利用数は約10,000戸になります。『JAまごころ宅配 広域宅配センター』（一部JAは独自対応）は、お届けする商品を戸別にピッキングする施設であり松本市梓川に位置し信州ミルクランド(株)に隣接しています。日曜日と年始を除き、通年稼働しています。

深夜0時30分頃、松本市場から生鮮品が入荷し、早朝8時前後までご利用者戸別の通い箱へピッキング作業を行います。その後、県下JAの配送拠点まで順次、大型トラックで配送します。センター近隣JAでは、配送員が引き取りに来る仕組みとなっています。

センターでは、JA担当職員やまごころ宅配をご利用の組合員の視察を受け入れています。最近では宅配

事業の担当部署以外のJA職員や、新社会人研修会等の視察場所のひとつとして利用され、事業への理解が深められています。



ピッキング作業の様子

多様化する食のニーズ

JAまごころ宅配では、7割の方が食数に応じて生鮮品を組み合わせた『おまかせメニュー』を利用されていますが、その中でも利用者の嗜好に合わせて商品を増欠品できる『おまかせアレンジメニュー』をお薦めしています。

一方で、調理をせずに食事を摂りたいという要望も増えています。食事をされるご本人だけでなく、介助ヘルパーの方などは制約された時間内で調理をする必要があるため、買

い物時間の軽減や簡便商品の活用で調理時間を短縮したい、というニーズがあります。

そのような方々には、お刺身や湯煎だけで食べられる焼魚・煮魚・肉加工品などの食材をセットにした『いきいき便利メニュー』をお薦めしています。

このように、ご利用される方にあわせ、満足度を高められるようなメニューの提案を心掛けています。

簡便商品『いきいき便利メニュー』お届け例

- ・国産鶏から揚げ
- ・さば塩焼き
- ・たら味噌焼き
- ・味つき高野豆腐
- ・しゃきと野沢菜松前風
- ・バチまぐろたたき
- ・梅ちりめん
- ・レンジでも餃子
- ・たたきめかぶ（タレ付き）
- ・レトルトカレー 中辛

ご利用前のサービス『おためしセット』

始められる前の不安を解消するため、1週間分の『おためしセット』（1人用を2種類より選択）をご用意しています。

お申し込みは、JA全農長野生活課（TEL 026-236-2557）へどうぞ。



お試しセットの内容例

今後、利用者アンケート等を行い実態把握しつつ、よりよいサービス提供につなげられるよう、JAと共に一層の努力を続けてまいります。

JAまごころ宅配のホームページでは、お近くのJA問合せ先を検索できます。

<http://www.nn.zennoh.or.jp/service/jatakuhai/> または

JAまごころ宅配

検索

今後の取組みについて

29年度の宅配事業の事業方針として、①利用者懇談会の設置等によりPR強化し会員確保に努める ②「おまかせコース」の5種類のメニュー見直し ③毎週配布しているチラシ等、商品の充実による利用高アップと長期未利用者への配布検討などを行い、事業収支改善をはかること、としています。

今後、利用者アン

ケート等を行い実態

把握しつつ、よりよ

いサービス提供につ

なげられるよう、J

Aと共に一層の努力

を続けてまいります。

乳牛の品評会「第43回長野県B&Wシヨウ」開催される

ブランク

ホワイト

長野県ホルスタイン改良同志会（事務局／東信畜産酪農センター）は3月24日（金）「第43回長野県B&Wシヨウ」を小諸市の小諸家畜市場で開催しました。このシヨウは、長野県における代表的なホルスタイン種を展示し、その体型を比較検討し、今後のホルスタイン種の改良と生産者同士の交流を促進するとともに、酪農の発展に寄与することを目的に毎年開催しています。

審査員には認定ジャッジマンで群馬県北軽井沢の酪農家萩原一禎氏を、アシスタント審査員には神奈川県平塚市の酪農家片倉幸一氏を迎え、県内各地の生産者が手塩にかけて育てた53頭について体形のパランス等を審査しました。1部々14部毎に審査され、各部毎に審査員より丁寧な審査講評をしていただきました。

審査の結果、未經産牛（まだ子牛を産んでいない牛）ブランドチャンピオン（県知事賞）には小林政幸氏（所属／浅間ブリーダーズ）出品の第2部ス

プレンドールアプリコットMCCマリアフラワーが、経産牛（子牛を産んだ牛）ブランドチャンピオン（県知事賞）には三村誠一氏（所属／アルプステーリイクラブ）出品の第11部ステラコームジアンピサティンが受賞しました。

また、県内農業高校生によるジャッジングコンテスト（模擬投票を行い、審査結果と比較するコンテスト）も同時に行われ、佐久平総合技術高校の藤牧桃花さんが最優秀賞に選ばれました。この大会は、4月13日～15日に静岡県御殿場市で開催された「第2回セントラルジャパンホルスタインシヨウ」の選考も兼ねており、上位入賞牛が出場しました。

今回は例年以上に多くの出品があり、若き酪農家の熱気溢れるシヨウとなりました。今後もこのシヨウの開催を通じて酪農家の相互交流を深め、改良速度と飼養管理技術の向上を図り、長命連産で生涯乳量の高い後継牛生産の一



第43回B&Wシヨウ審査風景

助となるように努めていきたいと思いをします。

▼酪農課

3月にぎのこの消費宣伝イベントを集中実施！

全農長野県本部きのこ課は3月中旬から下旬にかけて、きのこ専門委員会、事業所協議会を通じ、各所できのこの消費宣伝イベントを集中的に実施しました。

きのこの需要は気温の上昇と共に減退傾向になり、量販店等の売り場でも春野菜等の出回りもあり、きのこ販売は苦戦を強いられます。特に本年度はえのきたけの基盤強化もあり、通年できのこの需要の底上げが必要となっています。

3月17日(金)、きのこ専門委員会常任委員による東京青果(株)の朝のセリ前のイベント実施を皮切りに、3月お彼岸の連休にはA・コープ富士見店、ファーマーズ南長野店、JAながのの直売所アグリながめまにて「きのこ汁」を、A・コープファーマーズ上田店では信州きのこカレー」と「きのこ汁」を生産者JA職員が振る舞いました。また、松本山雅FCの今シーズンホームゲーム初戦では「きのこのスープカレー」を振る舞いました。

一方、ホテルJALシティ長野(長

野市)では3月18日(土)から20日(月・祝)限定で朝食メニューにきのこ長野県産トマトジュースを使ったメニューを提供し、宿泊されたお客様からも好評を得ました。

3月25日(土)にはJR松本駅前で信管内の生産者とJA職員がきのこ汁を振る舞いました。肌寒い中で駅前を行きかう皆さんに話しかけながら振る



A・コープファーマーズ南長野店できのこ汁を振る舞うJAと当県本部の職員

舞ったきのこ汁は大変喜ばれ、まだまだきのこの需要はあると再確認できました。

きのこ課では、今後もきのこの調理のしやすさや栄養価等を中心に直接消費者にPRできるよう、イベントや食育活動を積極的に行います。

▼きのこ課



A・コープファーマーズ上田店では、きのこカレーを振る舞う



JR松本駅前では肌寒い中、多くの皆さんがきのこ汁で温まりました

JA自己改革を加速。農家・組合員の期待に応え、更なる事業推進・事業改革をすすめる。

〔平成28年度 会員会議を開催〕



開会の挨拶をする雨宮会長

3月28日(火)、JA長野県ビルで全農長野県本部会員会議を開催しました。

雨宮勇運営委員会会長が議長を務め、豊田実副会長ならびに高木幸一郎本部長が平成29年度事業計画を説明しました。

高木本部長からは、特にJA改革・全農改革が叫ばれる中、JA自己改革をいっそう加速させる必要がある。「農業競争力強化プログラム」に関しては、長野県に相応しい取組みのあり方について県内JAと組織協議をしっかりと行い具体化していくとの説明がありました。

意見・質問では、「東京オリンピック・パラリンピックを見据えてGAPについて、後手に回らないように進めてもらいたい」との要望が出され、「29年度事業計



事業計画を説明する豊田副会長(上)と高木本部長(下)

画の中で奨励施策として盛り込んでいるので、それらを活用しながらJAと一緒にすすめていく」と回答し了解されました。

その他、特に意見・質問等はなく、議案について原案どおり確認されました。

全農長野県本部として、農家所得の増大と地域の活性化をすすめるため、更なる事業推進・事業改革に取り組んでまいります。

JA全農長野 「事業企画会議」開催される!!

全農長野県本部は4月13日(木)、長野市内で各事業所長、販売事務所長、本部所部課長を参集した事業企画会議を開催し、農協改革・自己改革の推進にあたって、組織一丸となった取組みをすすめるため意思結集を図りました。

成果の見える長野県域に相応しい取組を実現することが、会員JAの負託に応える基本姿勢であること、さらに、スピード感を持って事業展開していくことを決意表明しました。

雨宮勇運営委員会会長



挨拶をする雨宮会長

からは現状の課題を踏まえ、「全農改革のなかで農家・JAから見たときにどのような変わっていくのか示すことが大切である」との訓辞がありました。小林哲男本部長は、「農家の二極化に対応し支持されるJAの構築に全農が対応できることが求められる」とし、各副本部長による部門別中期事業計画・自己改革取組方針について所信表明をしました。

最後に、職員を代表して小澤卓夫生産販売部長が、農家・組合員の視点に立ち、



所信表明をする小林本部長



湯本豊副本部長



高田武司副本部長



真島茂夫副本部長

4月 長野県中央家畜市場の 子牛相場は堅調に推移

4月6日(木)、木曽町の長野県中央家畜市場において全農長野県本部が開設する長野県中央家畜市場が開かれました。和牛子牛319頭、和牛成牛27頭、乳牛成牛4頭が上場され県内外から訪れた90名余の購買者により、活発なセリ取引が行われました。

全国的な素牛不足の影響から昨年以降高値取引が続いており、今回の市場では雌の最高価格が1,348,920円、去勢の最高価格が1,292,760円、全体の平均価格が843,236円と前回平均より16,655円の値上がりとなりました。

子牛生産農家の減少、高齢化等により、長野県中央家畜市場の和牛子牛上場頭数は年々減少傾向ではありましたが、28年度は生産者の皆様のご尽力により僅か

ながら前年を上回ることができました。29年度も更なる上場頭数の確保のために、畜産課では、優良繁殖和牛の受胎卵確保に取組み生産基盤を維持し、県内繁殖および肥育生産者の経営安定に努めます。



県内外の購買者により、活発なセリ取引が行われました

大相撲松本場所 「すいとん入り信州きのこ汁」 を力士に振る舞い

全農長野県本部生産販売部は4月14日(金)、松本市総合体育館で開催された大相撲松本場所、特製の「すいとん入り信州きのこ汁」を力士や相撲協会の関係者260人に提供しました。

力士も召し上がるためボリユームのある汁物にしようと、ぶなしめじ、えのきたけ、なめこの3種類のきのこ、信州ポーク(長野県農協直販)、小松菜(JAグリーン長野産)、信州みそ(山印醸造株)、すいとんは長野県産地粉を使って調理しました。



「松本場所限定きのこセット」は午前中で完売



特製の「すいとん入り信州きのこ汁」

物販ブースでは中信地区のJAが特産物や農産加工品などを販売し、当県本部もえのきたけ(JA松本ハイランド)・ぶなしめじ(JA木曽)・やまなめ(JAながの)とフリーズドライのミネストローネ(JAグリーン長野)を入れた「松本場所限定きのこセット」と、「幻の米」と「風さやか」のお米セットを販売しました。

生産販売部は、今後も集客が見込まれる会場で長野県産農産物のPRを積極的に行います。

東京できのこ料理教室を開催

全農長野県本部きのこ課は4月16日(日)東京・恵比寿で「信州きのこを使うた作り置きレシピ」をテーマに料理教室を開きました。料理レシピサイトを「クックパッド」の料理教室専用ホームページから募った関東在住の女性20人が参加し、クックパッド認定講師の指導の下、1時間半で「チキンソテー

のきのこトマトソースがけ」「きのこ肉味噌のジャージャー麺」など6品を調理しました。

参加者は「きのこは普段から使っているが、今日はいろいろな使い方を学べたので早速作ってみたい」「きのこのラー油は意外なメニューで驚いた」など話していました。

きのこ課の職員が実習前にきのこの栽培行程を説明してきのこの知識を深めてもらい、実習後は「きのこの浅漬け」の試食を提供しました。今後も様々な活動をおしてきのこをより身近な食材として毎日の料理に活用してもらえるように努めます。



生活課より

～旬の香り～ 美味しいお茶をあなたに!

組合員のみなさまへ

新茶

品質と安心の
こだわり

◆八十八夜前後のやわらかな新芽を使用しています。
◆真空+窒素ガス充填で新鮮さを保持しています。
◆定期的に残留農薬・添加物および発色剤の検査を実施しています。
◆品質管理の国際規格「ISO9001」を取得している工場で生産しています。
◆農家の茶畑から商品梱包までの生産履歴システムを確立しています。
◆製造元のハラダ製茶において、放射性物質の自主検査を実施しております。

摘みたてを新鮮パックした期間限定品です。

新茶 シルバー
一番茶の新芽を使用した「旨み、こく、まろやかさ」が特徴の新茶です。
1kg (167g×6本入) 10,800円 (税込) 10,000円 (参考本誌価格)
【お届け予定時期/5月上旬頃】

新茶 白翔 数量限定 **500g (167g×3本入)** 11,300円 (税込) 10,463円 (参考本誌価格)
【お届け予定時期/4月下旬頃】
八十八夜前の芽吹いたばかりの一番茶の新芽を使用しました。芳醇な香りとコク深いまろやかな味わいが特徴です。

新茶 ゴールド **1kg (167g×6本入)** 16,200円 (税込) 15,000円 (参考本誌価格)
【お届け予定時期/5月上旬頃】
お茶のおいしさは芽の若さが決め手。一番茶の芽え出たばかりの新芽で作った緑茶です。

新茶 グリーン **1kg (167g×6本入)** 8,640円 (税込) 8,000円 (参考本誌価格)
【お届け予定時期/5月中旬頃】
おいしさと経済性を考えてブレンドしました。新茶の風味はそのままです。

新茶 匠 (棒茶) **1kg (167g×6本入)** 6,480円 (税込) 6,000円 (参考本誌価格)
【お届け予定時期/5月下旬頃】
軟らかい芽の部分を含んださわやかな棒茶です。

※表示価格はJA全農長野希望小売価格です。

ご予約承り中!
ご予約・お問い合わせは
最寄りの
JA、A・コープ店へ

現在、県下JAでは約24,900kgを計画として新茶推進を実施中です。
エーコープ新茶は、4月下旬～5月中旬に茶摘みされた「一番茶」の新芽を使用しております。
その年始めて萌芽した芽を摘む一番茶は、一番茶と比較して苦味が少なくまろやかな旨みと味わいがあります。新茶の時期にしか味わえないさわやかな香りをどうぞご堪能下さい!

果実課より

シナノゴールドが入った「麒麟 氷結[®] ゴールデンミックス〈期間限定〉」新発売のお知らせ

麒麟ビール(株)の人気定番ブランド「氷結[®]」シリーズから、「麒麟氷結[®]ゴールデンミックス〈期間限定〉」が4月25日より全国で発売されました。ゴールデンな果実3種類のひとつ、シナノゴールドはJA全農長野が原料を供給しています。ゴールデンパイナップル、シナノゴールド、ゴールドキウイ、それぞれの個性が感じられる、みずみずしくフルーティーな味わいをお楽しみください。

商品名	麒麟 氷結 [®] ゴールデンミックス〈期間限定〉
発売地域	全国
発売日	平成29年4月25日(火)
容量/容器	350ml 缶/500ml 缶
価格	オープン価格
アルコール分	4%

氷結のゴールデンタイム、きた——! KIRIN

GOLDEN MIX

氷結 ゴールデンミックス 期間限定 4.25 debut!

「SBC」子どもフェスタ2017で
食育教室を開催

全農長野県本部は、3月25日(土)に長野市の生涯学習センターで開催された「SBC」子どもフェスタ2017」に出展し、春休み中の小学生や園児を対象に、お米のクイズや乳しぼり体験、きのこのもぎ取り教室などを行いました。

お米のクイズは三択式で、「長野県生まれの品種は? (A:風さやか)」、「お茶碗一杯のお米は何粒? (A:3,300粒)」など、子ども達に伝えたいお米の知識が詰まった出題で、満点の景品に「はなかつぱランチヨンマット」を用意したところ、子ども達はご両親と一緒に懸命に挑戦してくれました。ぶなしめじのもぎ取りでは、子ども達は歓声を上げながらビンからきのこを収穫しました。また、搾乳体験器で乳搾りを模擬体験できるコーナーは幼児にも人気が高く、終日列ができていました。

会場は大勢の家族連れで賑わい、9,100名が来場しました。同イベントに合わせて各品目のテレビCM計15本を3月18日から3月31日に放映し、未来を担う子ども達にJA長野県グループを知ってもらう良い機会になりました。



お米のクイズ採点



きのこのもぎとり



乳搾り体験



きのこのおはなし

御嶽海関と
広告出演契約を締結

全農長野県本部は、上松町出身の御嶽海関(出羽海部屋所属)と広告出演契約を結びました。相撲は天下泰平・五穀豊穡を願う神事がルーツであり、農と食にも関連しています。この契約により、農畜産物のポスターやキャンペーン広告などに御嶽海関の肖像を使用することが出来ます。

当県本部は今後も、長野県産農畜産物をおとして御嶽海関を応援していきます。



昨年の7月場所宿舎にて撮影

5月の動き▶

総務広報課	5/14(日)	全農杯 全日本卓球選手権大会 高森町民体育館
生産販売部	6/1(木)	平成29年度長野県青果物・ 花き取り引き会議 ホテルメトロポリタン長野
野菜花き課	5/10(水)～ 6/13(水)	春レタスキャンペーン



JA全農長野の事業現況▶

平成28年度3月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	17,465	95	98
果	実	35,632	103	99
野菜花き		69,275	109	95
野菜種苗センター		222	103	98
きのこ		22,071	91	98
営 業		14,270	98	99
生産販売部計		158,934	102	97
包装資材		8,833	90	98
生産資材		15,354	92	93
農業機械		7,325	105	98
施設住宅		7,555	154	143
生産購買部計		39,068	102	102
畜 産		14,000	122	107
三 岳 牧 場		300	107	103
SPF繁殖センター		286	102	106
酪 農		19,941	111	104
ハ ケ 岳 牧 場		310	100	115
畜産酪農部計		34,836	115	105
燃料・ホームエネルギー		23,610	98	99
S S 協 同 経 営		9,603	90	95
生 活		13,074	101	99
生活部計		46,287	97	98
長野県本部計		279,125	103	99

(内部販売高含む)

5月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
5/2(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	運動と牛乳 (信州大学 能勢博教授出演)
5/9(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	酪農家訪問
5/16(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食について(料理家・管理栄養士 小山浩子先生出演)
5/23(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ
5/24(水) 11:50	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「暮らしの応援団」	生活課よりまごころ宅配のご案内
5/30(水) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食レシピの紹介

編集後記

今年は4月上旬の温度が低く桜の開花も遅かったですが、その分一斉に満開した印象で、お花見など名所はかなり賑わったようです。そして最近では暖かい日が続き、本当に新緑の爽やかな季節になりました。

さて、もうすぐGW。皆さんどう過ごしますか？遠くに出かける方も多いのでしょうか？身近な行楽やスポーツなどでもけっこうリフレッシュできます。皆さん、積極的に動いて気分転換を図りましょう。

私はといえば、この時期は農作業が忙しくなります。私の家は、田と果樹を少しやっているのですが、様々な作業が出てきて結構忙しいです。それでも家族での青空の下での農作業は楽しいものです。みんなでワイワイ言いながら働いて汗を流しています。

私にとっては、とてもいい気分転換にもなります、かなり疲れますが・・・。

なお、農作業やスポーツされる皆さん、くれぐれもケガなどしないよう気をつけてGWをお楽しみください。

平成28年度 定年退職者紹介



■3列目左から 高田学、春日勉、滝沢英俊、飯嶋光俊、丸山博男、宇都宮正喜（欠席）
■2列目左から 藤倉正良、宮田賢一、小沢佐智浩、櫻井広、戸谷健一郎、春日俊朗、沼田直美、堀米利道、白石文生、金子忠市
■1列目左から 傳田修一、片桐邦俊、鳶田副本部長、小林本部長付、豊田副会長、雨宮会長、高木本部長、真島副本部長、湯本副本部長、宮澤正俊、田村哲郎

対象者は太字で表記

平成29年度 新採用職員紹介



■2列目左から 河合佑真、山崎真侑、浅岡真太、柳澤陽介、田中幹也、玉井芳樹、丸山奈月、藤丸俊樹、島津成美
■1列目左から 佐藤部長、鳶田副本部長、小林本部長、雨宮会長、豊田副会長、真島副本部長、湯本副本部長、小林課長

対象者は太字で表記

小平奈緒は、

「信州」を食べて

育ちました。

スピードスケート
小平奈緒選手
所属:相澤病院(松本市)



長野県の美味しい作物は
みつやま
「三ツ山マーク」をつけて
出荷しています。

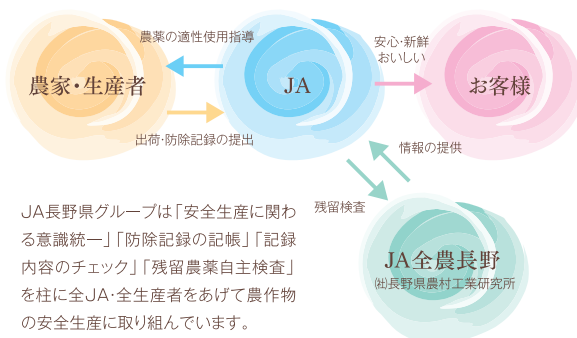
JA全農長野は、信頼される産地を目指し、
安心安全な農産物の供給に努めています。

産地産直で信州を食べよう!!



インターネット通販
JAタウン 僕はおいしい応援団

『安心・新鮮・おいしさ』を
お届けできるワケ



JA長野県グループは「安全生産に関わる意識統一」「防除記録の記載」「記録内容のチェック」「残留農薬自主検査」を柱に全JA・全生産者をあげて農作物の安全生産に取り組んでいます。



ながの★ゲンキ
みらい★ミカタ
JA全農長野



〒380-8614 長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3

信州力
JA全農長野農産物PRキャラクター



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

